

報道関係者各位

12年振り！！

海田町に「ひまわりめいろ」が復活！！ —海田町花「ひまわり」をもっと身近に—

海田町立海田南小学校の5年生が、総合的な学習の時間を活用し、町花「ひまわり」に関する学習を進めています。

町花「ひまわり」に込められた願い、その昔、町民に愛された「ひまわり畑」をつくった住民活動団体（かいたのヒマワリ屋さん）の思い... これらを受け止め、自分たちにできることは何か、を考える——。

夏の暑さに負けない児童たちの「熱い」思いや「一生懸命」取り組む姿をお見せします！



現・海田町役場近くの日の出交差点付近にあった昔の「ひまわり畑」

01

「ひまわりめいろ」の初披露

「町花は『ひまわり』だけど、自分たちにとっていちばん身近なひまわりはマンホールに描いてあるひまわり。」

町花をもっと身近に。そう考えた児童たちが、学校の畑を「ひまわりめいろ」に。12年振りに海田町に「ひまわりめいろ」が復活します！！

日時：令和7年7月15日（火）8時30分～10時15分

〔8時30分～ 9時40分（ひまわり畑の草抜き）
9時50分～10時15分（ひまわり畑の披露）〕

場所：海田町立海田南小学校（安芸郡海田町大立町12番5号）

備考：海田町のマスコットキャラ「ヒマ太君」もサプライズ登場！

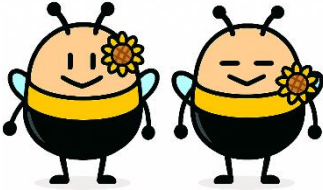
02

昔の「ひまわり畑」について

海田町内に東広島バイパスが整備される前まであった「ひまわり畑・めいろ」は、海田町を象徴する場所として、広く町民に親しまれていました。

今回の海田南小学校の取組は、この「ひまわりめいろ」を復活させ、たくさんの人にひまわりを身近に感じてもらいたいという思いが込められています。

海田町立小学校 総合的な学習の時間の取組内容

単元名	海田の伝統～南小学校区お宝発掘し隊～
活動の意図	町花ヒマワリに込められた願いや、かいたのヒマワリ屋さんの思いを知り、その願いや思いを引き継ぐために自分たちにできることを考えることで、自ら社会に参画しようとする姿を目指す。
教師の意図	・子供たちが学校の自慢となるものを自分たちの手で作り出すことで、ふるさとへの愛着を持ってほしい。 ・「ひまわりめいろ」を復活させるために、様々な取り組みを行う中で、夢を実現させるためには、夢を持つだけでなく行動することが大切であることを実感してほしい。
学年目標	GRAB G…ゴール R…リサーチ A…アクティブ B…ビリーブ 何事にも与えられたものを受け取る（キャッチ）ではなく、自ら掴み取って（グラブ）ほしいという願いが込められています。
実施内容	・ひまわりめいろの復活 ・ひまわりめいろのキャラクター作り （低学年の子供たちが、畑にいるクマバチを怖がらないようにキャラクターにしました。左：ヒマバチちゃん 右：ヒマバチくん） ・ひまわりめいろの草抜き・掃除 ・ひまわりめいろのポスター作り ・サル対策のかかし（ミマワリくん）の作成 ・ひまわりめいろを語り継ぐための歌作成 
実施予定内容	・ひまわりめいろの周りの壁のデザイン ・学習発表会における作成した歌と歌い継がれる「ひまわりのうた」披露 ・海田町魅力フォトコンテストへの応募 ・海田町の伝統をテーマにしたスタンプラリーの実施
経緯	海田町の伝統について授業で調べたところ、約 10 年前にひまわり迷路というものがあったことを発見した。ひまわりは、海田町の町花である。しかし、子供達はあまりひまわりと関わった経験がなく、「1 番身近なひまわりは、マンホールに描いてあるひまわりである。」と話した。そこで、ひまわり迷路を復活させ、沢山のの人にひまわりを身近に感じてもらおうと取り組みを始めた。

今までの様子

校長先生への取
組依頼
かいたのひまわ
り屋さんへの協
力依頼



畑の草抜き



耕し



耕し後



種まき



芽



現在の様子

現在2m近く
育っています。

